

“昭和100年”を迎えて

# 韮崎市の人とくらし

## 教育・文化編



韮崎市民会館

(昭和41年開館、平成23年閉館)

昭和40年代 写真: 韮崎市所蔵

2026

2027

4/1 ~ 3/22

水

月 振替  
休日

午前 午後  
9時 ~ 5時

入館無料

休館日: 月曜(祝日の場合は開館)

祝日の振替休館日、年末年始など

### 韮崎市ふるさと偉人資料館

〒407-0015 山梨県韮崎市若宮 1-2-50  
韮崎市民交流センター・ニコリ 1階  
電話 ☎ 0551-21-3636

\*休館日等はミュージアム甲斐ネットワークの当館ホームページでご確認ください  
[https://www.museum-kai.net/museum\\_home/116](https://www.museum-kai.net/museum_home/116)



## 「昭和100年」とは？

昨年(2025年)は昭和元年から数えると「昭和100年」でした。そして、今年(2026年)は元号が昭和に変わった日(1926年12月25日)から100年目にあたります。

昨年度の企画展では、**葦崎市の昭和時代**を「産業・交通・災害」をテーマに振り返りましたが、今年度は「**教育・文化**」をテーマとします。

## 教育の変化、生涯学習、サッカー 今に続く取組みの始まり

昭和時代は終戦を境に学校教育が大きく変わりました。戦後は義務教育が中学校まで延長され、男女別学の制度だった中等教育(中学校や高校)で共学化が始まりました。

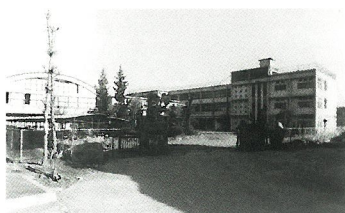
昭和20~50年代の葦崎市では、小中学校の統合、坂井考古館の建設や新府城跡の国史跡指定などの文化財保護活動、「生涯学習都市」の宣言、サッカーを活かしたまちづくりなど、今に続く取組みが始まりました。



①

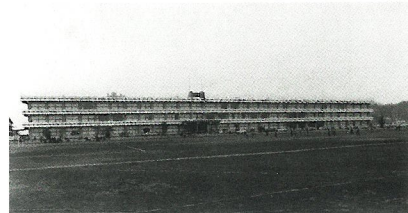
坂井考古館開館  
(昭和25年)

写真① 坂井考古館所蔵



②

葦崎東中学校完成  
(昭和38年)



③

葦崎西中学校完成  
(昭和43年)

写真②③ 葦崎市所蔵

### 展示で紹介する人物

昭和時代に活躍した研究者 ..... 小池藤五郎、功力金二郎  
昭和時代の女学校をつくった ..... 伊藤うた、細田さだの  
県内博物館の先駆け「坂井考古館」... 志村滝蔵  
など



小池藤五郎



功力金二郎



志村滝蔵



伊藤うた

細田さだの

【ご注意】 昭和時代の写真展ではありません。  
年表やパネル・資料などを展示して、葦崎市の昭和時代の出来事や葦崎市ゆかりの人物について紹介します。

## 葦崎市ふるさと偉人資料館

入館無料

「ふるさとの先人に学び、現在に活かす」をテーマに、  
葦崎市ゆかりの人物をパネルや資料で紹介しています。

JR 葦崎駅前の市民交流センター内にあります

山梨県葦崎市若宮 1-2-50 葦崎市民交流センター・ニコリ 1階  
アクセス: JR 葦崎駅前すぐ/中央道葦崎 IC より車で約10分  
駐車場: 葦崎市民交流センターの立体駐車場(4時間まで無料)



葦崎市民交流センター  
ニコリ

